

2023年6月5日

関係者各位

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会

2023年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ開催のお知らせ

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
理事長 眞木 吉信



拝 啓

向暑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本協議会の事業として、別紙の要領で「歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ」を東京医科歯科大学で開催いたします。

つきましては、万障お繰り合わせの上、講習会にご参加頂きますようお願い申し上げます。

受講希望者は別紙の申込書を 2023年6月23日（金）当日消印有効にて事務局宛にご郵送ください（簡易書留またはレターパック等、追跡可能な方法にてお送りください）。なお、期日までに申込書が到着しない場合は受付をいたしませんので、なるべく早めのお申込みをお願いいたします。

今年度は例年通り 60名定員・全5日間集合型開催（感染状況に応じて変更の可能性もございます）とさせていただき、特別講習（コロナ前に実施の2日間のみ）の講習会は中止とさせていただく予定です。また、定員を超す場合は抽選で受講者を決定いたします。定員に空きがある場合は複数名での受講もお受けいたしますので、第一希望者・第二希望者を責任者が申込書に記入（8の項目のみ）してください。

どうぞよろしく願いいたします。

敬 具

2023 年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ実施要領

【専任教員講習会の目的】

歯科衛生士教育における教育内容および専任教員のレベルの統一さらにレベルアップを図り、教員としての豊かな人間性を養うことを目的とする。

本年度は以下の要領により実施する。

1. 講習会場：東京医科歯科大学
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
Tel：03-5803-4969 担当 伊藤 奏
2. 期 間：2023年8月27日（月）～9月1日（金） 5日間
3. 定 員：60名
4. 申込方法
講習会Ⅰ・Ⅱを受講済である歯科衛生士専任教員を対象とする。
受講については、専任教員講習会Ⅲ・Ⅳのどちらを先に受講しても構わない。
教育施設を通じ、受講申込書を整え、本協議会事務局に申し込むものとする。
①送付必要書類：受講申込書、専任教員講習会Ⅰ・Ⅱの受講修了証の写し1通
②書類送付先：〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 (一財)口腔保健協会内
一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 (Tel. 03-3947-8301)
5. 申込締切：2023年6月23日（金）消印有効
※締切日までに申込書が届かない場合は受付をいたしません。
6. 受講者の決定および通知
申込書に基づき本協議会で確認の上、受講者を決定し、2023年7月上旬に
通知いたします。
7. 受講料 ¥25,000（宿泊費・交通費・食費は含まれていない）
※宿泊については早目に各自でお取りくださいますよう、お願い申し上げます。
8. 修了証書の交付
本講習会を修了した者には、本協議会の修了証書を交付いたします。

月日	時間	科目名	単位	講師名	概要	教室
8月28日 (月)	9:15~ 9:45	開講式、理事挨拶 オリエンテーション		理事長、理事		1号館9階 特別講堂
	10:00~ 11:30	歯科衛生学総論	2	日本歯科衛生士会・東京医科歯科大学 会長 吉田 直美	歯科衛生士の業務は、社会的背景とともに変化し、活動の範囲が拡大してきている。また、教育年限の延長とともに専門家としての歯科衛生士について議論する機会が増えてきたことから、歯科衛生士に求められている専門性と将来について考える。	
	11:40~ 12:50	昼食会・コミュニケーション トレーニング		理事長・理事	昼食をとりながら受講生同士で情報を交換し、朝昼を深める。	
	13:00~ 14:30	臨床・臨地実習教育法	2	東京医科歯科大学歯学部 口腔保健学科 非常勤講師 近藤 圭子	臨床・臨地実習に関わる内容と評価について考えよう。学生による記録の書き方、自己評価方法、実習内容とその評価方法、指導者による評価について、具体的な事項を講義と演習を通して考える。	
	14:40~ 16:10	歯科医学概論・医療情報	2	東京医科歯科大学 大学院歯学総合研究科 健康支援口腔保健衛生学分野 教授 樺沢 勇司	現在の歯科医学は、口腔の健康と全身の健康に関する知見が重要視されている。また、医療の進歩や、超高齢化社会の到来に伴い、歯科治療に時における患者の全身状態の把握や、その変化への対応は歯科衛生士によっても重要である。今回の講義では、周術期における歯科管理が健康に与える影響および歯科治療時の患者の状態把握に必要な医療情報について、その理解と対応も含めて考えてみたい。	
	16:20~ 17:50	保健・医療・福祉論	2	厚生労働省(未定)	保健・医療・福祉に関する制度や様々な現場での展開、連携と総合化の基本理念を学ぶ。	
8月29日 (火)	9:00~ 10:30	口腔健康管理	2	JCHO東京新宿メディカルセンター 歯科医師 中根 綾子	口腔健康管理は、口腔衛生管理と口腔機能管理を総称する名称であり、中でも口腔衛生管理は従来から歯科衛生士が最も専門とする領域である。しかし前述の通り口腔健康管理は、口腔衛生管理だけでは不十分であり、口腔機能管理も重要な領域を占める。口腔機能管理の教育は行われているが、臨床の場で実践している歯科衛生士はまだまだ少ない。本講義ではより実践的な内容を提供し、口腔機能管理教育に生かしていただきたい。	1号館9階 特別講堂
	10:40~ 12:10	行動科学	2	東京医科歯科大学 大学院歯学総合研究科 総合診療歯科学分野 講師 瀧波 健一	本授業では、社会の中で行われるコミュニケーションが我々の認識する現実を構成すると考える社会構成主義的な立ち位置から医療コミュニケーションの解説を行う。加えて臨床でのコミュニケーションスキルの活用例を提示し、さらに教育の現場でのコミュニケーションスキルの活用について考察する。	
	13:00~ 14:30	健康社会学・口腔衛生学	2	東京医科歯科大学 大学院歯学総合 研究科 健康推進歯科学分野 教授 相田 潤	2021年、世界保健機関(WHO)の総会において、口腔保健に関する決議が承認された。アメリカ歯科医師会ではこれを「歴史的な決議」と報道している。決議が出された理由は、近年の研究で口腔保健の重要性が様々な角度から広く認識されたためである。これらの重要性は日本でも当てはまる。そこで本講義では、近年出版された国際的な口腔衛生の教科書の内容なども考慮しつつ、口腔衛生学の近年の動向を解説したい。	
	14:40~ 16:10	栄養管理	2	東京医科歯科大学病院 臨床栄養部 主任 鳥越 純子	食物の入り口である口腔内の些細なトラブルが、食べる機能の障害(オーラルフレイル)、ひいては低栄養や筋力低下など全身機能の低下(サルコペニア)を招き、健全な生活を送るうえで障害となり得る。全身機能の低下は更なる摂食嚥下障害にもつながるため、栄養管理が重要となる。この講義では、栄養アセスメントや栄養管理方法を学び、低栄養の予防とともに、早期発見、栄養状態改善のための知識を得る。	
8月30日 (水)	9:00~ 10:30	研究指導法	2	東京都健康長寿医療センター 研究員 小原 由紀	研究を遂行するにあたって必要となる以下の点について、研究プロセスに沿って概説する。 ・臨床上で生まれた疑問(クリニカル・クエスチョン)から、研究の遂行に必要な研究疑問(リサーチ・クエスチョン)への展開と仮説の設定 ・研究計画立案の過程で検討すべき点、留意すべき点 ・研究における統計分析の意義と基本的な統計処理	1号館9階 特別講堂
	10:40~ 12:10	教育原理・教育心理 学生指導	2	西武文理大学 サービス経営学部サービス経営学科 教授 宮島 健次	明日からの皆さんの授業実践がよりよいものになるよう、実践的な内容を目指します。普段から皆さんが授業実践で悩まれていることを「事前アンケート」で聴取し、それらについて教育学的にどのような解決策があるか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。ぜひ「事前アンケート」にご協力ください。	
	13:00~ 14:30	学習方法・学習評価	2	東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授 松田 稔樹	IとIIで基礎的事項を学んでいることを前提に、近年重視されているメタ認知に働きかけるインフォームドな指導の実現に焦点を当てる。また、メタ認知を促進する上で重要な自己評価の支援に焦点を当てて考える。	
	14:40~ 16:10	医療倫理	2	東京医科歯科大学 統合教育機構 教養教育部門 教授 藤井 達夫	この講義では、職業倫理としての医療倫理の基礎を押さえた上で、医療倫理と20世紀の後半に誕生した生命倫理との違いについて、医学および社会・文化的視点から詳しく説明をする。そこから、現在の医療者が求められる倫理観や倫理的態度がいかなるものであるかについて論じる。	
8月31日 (木)	9:00~ 10:30	歯科衛生学教育法①	2	幹事・教育委員	歯科衛生教育におけるカリキュラムプランニング(学習目標、学習方略、学習評価)について、演習を行いながら情報共有および理解を深める。 特に講習会Ⅲの目標である学習評価について、チェックリストを作成し、評価項目の妥当性、信頼性や客観性などについて検討する。	1号館8階 基礎科学 実習室
	10:40~ 12:10	歯科衛生学 1	2	教育委員		
	13:00~ 14:30	歯科衛生学 1	2			
	14:40~ 16:10	歯科衛生学 2	2			
	16:20~ 17:50	歯科衛生学 2	2			
9月1日 (金)	9:00~ 10:30	歯科衛生学 3	2	教育委員	1号館8階 基礎科学 実習室	
	10:40~ 12:10	歯科衛生学 3	2			
	13:00~ 14:30	歯科衛生学教育法②	2	幹事・教育委員		
	14:40~	閉講式		理事長・理事		



2023年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ 受講申込書

1	ふりがな 受講者氏名	旧姓 () 男 女	生年月日 昭和・平成・令和 年 月 日生	教員歴	年 月	臨床歴	年 月
2	現住所	都道府県 市郡	TEL : FAX :				
3	勤務先 所在地	TEL : FAX :		設置年月日			
	校名	代表者	代表者印	昭和・平成・令和 年 月 日			
4	卒業 学校名	(昭和・平成・令和) 年度卒業					
5	免許 登録年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	番号				
6	歯科衛生士歴	昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
7	講習会受講歴	講習会・研修会名	受講状況	受講年月			
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅰ	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅱ	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
8	貴校の申込者が複数の場合 (学校責任者がご記入願います)	第一希望者	第二希望者				
9	受講希望者メールアドレス (事前課題・持参物等のご連絡をさせていただきますので、連絡の取りやすいメールアドレスをご記入願います)	第一希望者	第二希望者				